



# 院生ライフレポート



## 1年生前期の授業が終了しました！

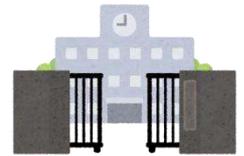
8月初旬の最終課題の提出をもって、前期日程が無事に終了しました。授業ごとの発表やその準備を通して、教育の専門家としての学びを深めると共に、仲間と協力しながら課題に向き合う中で、互いの考えや経験に触れ、絆も深まっていきました。現職もストマスも、それぞれの視点を持ち寄りながら対話を重ね、学び合える環境に身を置けることは、とても貴重な経験だと実感しています。

8月中旬から始まった探究実習に向けて計画発表会や研究活動などの準備を進め、現在実習に取り組んでいるところです。暑さが厳しい日々ですが、体調管理に気をつけながら、後期の授業や今後の研究に向けて、一歩ずつ前進していきたいと思います。

### 👉 教職大学院 1年生前期の授業紹介

#### 金曜・2限目「教育課程編成の基礎と課題」(後藤先生・江島先生)

この授業では、教育課程やカリキュラムの基礎的な理論と実践的な課題について学びました。特に「社会に開かれた教育課程」や「カリキュラム・マネジメント」の視点から、教育の在り方を問い直す機会となりました。ポスターセッションでは、現職とストマスを含む各5人グループで、理論に基づいたカリキュラム開発に取り組み、現場での実践との接続も意識することができました。理論と実践の往還を通じて、自らの授業観を深める貴重な学びとなりました。



こんな子どもたちがいるから、学校目標はこんなのだう？

子どもたちどんな力をつけたい？



このカリキュラムの実践にはどの学習プロセスモデルが合うかな？

この地域にはこんな資源(人、場所)があるよ。